

## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	地域米消費拡大対策事業
-----	-------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市米飯学校給食推進事業費補助金交付要綱		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 継続 ~ 至

担当部	農林水産部	担当課	農業振興課
担当係	生産振興係	内線	2616 課 50010
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)			
基本計画	章名	第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり			学校給食の地元産食材の使用率	39.1%	45%
	節名	第2節 地域を支えるものづくり					
	細節名	第1 基幹産業としての農業の振興					
	施策名	地産地消の推進	該当ページ	143ページ			
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン				9	新たな農林水産業の振興		
事業区分		新規	継続	施策	32-01-07		

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度				平成20年度				備考	注意事項															
	事業内容				事業内容																				
学校教育・社会教育分野で、米の消費拡大の推進を図る。	<b>地域米消費拡大対策事業</b> 小学校に米づくり体験用の農園を開設 実施校 25校 米飯学校給食推進事業 米飯学校給食の回数増に伴い増加した米飯の経費と減少した小麦粉パン経費との差額を助成				<b>地域米消費拡大対策事業</b> 小学校に米づくり体験用の農園を開設 実施校 25校 米飯学校給食推進事業 米飯学校給食の回数増に伴い増加した米飯の経費と減少した小麦粉パン経費との差額を助成 (青谷)				<b>地域米消費拡大対策事業</b> 小学校に米づくり体験用の農園を開設 実施校 25校 米飯学校給食推進事業 米飯学校給食の回数増に伴い増加した米飯の経費と減少した小麦粉パン経費との差額を助成 (青谷) 米粉活用普及推進事業 米粉用米(多収米)を使用した米粉パンと小麦粉パンの差額助成				<b>地域米消費拡大対策事業</b> 小学校に米づくり体験用の農園を開設 実施校 25校 米飯学校給食推進事業 米飯学校給食の回数増に伴い増加した米飯の経費と減少した小麦粉パン経費との差額を助成 (青谷) 米粉活用普及推進事業 米粉用米(多収米)を使用した米粉パンと小麦粉パンの差額助成					<b>(注1)</b> 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。  <b>(注2)</b> 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。							
<b>事業の概要</b>	1)小学校に米作り体験用の農園を開設させて、秋以降に米料理の調理実習を実施させる。 2)米飯学校給食による差額助成 3)学校給食の米粉パンと小麦粉パンの差額助成																								
<b>事業の対象者(交付先)</b>	市内小中学生及び市民																								
<b>事業費(百万円)</b>	H19決算額				H20予算額				H21予算要求予定額				H22予算要求予定額				H20~H22合計								
<b>財源内訳(177)</b>	一般財源				5				6				3				6				15				
	国庫支出金																								
	県支出金				1				1								1								
	起債(その他)																								
<b>目標値</b>	<b>活動の指標(アウト)</b>	学童農園実施校				25校				25校				25校					25校						
	<b>効果(アウト)</b>	学童農園参加児童数				1,800人				1,800人				1,800人					1,800人						
<b>特記事項</b>																									